

札幌丘珠空港ビル株式会社  
令和5年度 経営情報  
(令和6年3月末日現在)

1 事業者の概要及び事業の概況

(1) 基本的事項

商号	札幌丘珠空港ビル株式会社 Sapporo Okadama Airport Building Co.,Ltd
所在地	札幌市東区丘珠町丘珠空港内
設立年月日	平成2年5月23日
資本金	4億9,800万円

(2) 事業者が行う事業の内容

① 主な事業

- ・ 貸室業及び空港利用施設の賃貸業
- ・ 航空事業者、航空旅客及び航空貨物に対する役務の提供

② 附帯事業

- ・ 食品・清涼飲料・煙草・旅行用品及び観光土産品の販売
- ・ 旅客及び送迎客に対して、見学・送迎施設や待合室の提供、その他サービスの提供
- ・ 広告宣伝業

(3) 役員の地位、氏名及び重要な兼職の状況

第34期事業報告書(P5「取締役及び監査役」)に記載のとおりです。

(4) 事業の概況

第34期事業報告書(P1「事業の概況」)に記載のとおりです。

2 第34期事業報告書

(1) 事業の概況 (P1～P4)

(2) 会社概要 (P4～P5)

(3) 計算書類等 (P6～P9)

3 設備の状況

(1) 既存設備の状況

(単位:千円)

設備の内容	帳簿価格				合計
	建物	建物付属設備	器具備品	その他	
旅客ビル	421,707	39,189	8,497	9,790	479,183

(2) 設備の新設・除去等の計画

増便を見据えた搭乗待合室の拡張工事を始め、ロビーチェアの増設、電源コーナーの増設、トキエア株の入居に伴う諸室の改修工事などを行った結果、設備投資の総額は41,678千円となりました。

# 事業報告

自 令和 5年4月 1日  
至 令和 6年3月31日

## I 事業の概況

### 1 事業の経過及び成果

航空業界は、コロナ禍の行動規制が緩和され国内路線だけでなく、インバウンド需要などにより、回復傾向が続いておりますが、資源価格、原材料費、人件費の上昇とともに、物流コストも増加が続くなどインフレ傾向が続いているところであります。

当空港においては、(株)北海道エアシステム（HAC）が、昨年1機増機（ATR42-600型機：48人乗り）したことに伴い、令和5年10月29日に根室中標津線及び秋田線（ともに2往復/日）が新規開設される等、定期便の乗降客数は前年度に比べ51,840人（18.9%）の増となりました。

また、(株)フジドリームエアラインズ（FDA）は、令和5年3月26日に名古屋小牧線（2往復/日）が新規開設されたことに伴い、定期便の乗降客数は前年度に比べ62,075人（137.3%）の増となりました。

更に、トキエア(株)（TOK）が、令和6年1月31日に新潟線（2往復/日（週4日））が新規開設されたことに伴い、定期便全体の乗降客数は前年度に比べ119,337人（37.4%）の増となりました。

その結果、チャーター便も含めた年間乗降客数は439,127人、前年度に比べ118,406人（36.9%）の増となり、平成4年2月に当空港ビルが開業して以来、過去最高の年間乗降客数となりました。

#### 【路線別 乗降客数】

路線		乗降客数(人)			搭乗率(%)		
		令和5年度 (A)	令和4年度 (B)	対前年度比 (%) (C=A/B)	令和5年度 (D)	令和4年度 (E)	対前年度比 (ポイント) (D)-(E)
HAC	函館	136,845	122,091	12.1	75.8	74.8	1.0
	釧路	75,778	76,048	-0.4	70.1	67.4	2.7
	利尻	29,399	25,979	13.2	72.4	64.8	7.6
	三沢	13,179	13,410	-1.7	77.6	67.2	10.4
	女満別	39,534	32,832	20.4	62.1	54.9	7.2
	奥尻	4,275	3,849	11.1	44.5	37.5	7.0
	根室中標津	13,458	0	-	56.8	-	-
	秋田	13,581	0	-	52.7	-	-
	定期便計	326,049	274,209	18.9	69.5	67.5	2.0
FDA	静岡	26,390	24,900	6.0	78.8	71.5	7.3
	松本	24,858	18,857	31.8	73.9	54.1	19.8
	名古屋(小牧)	56,037	1,453	3756.6	77.3	75.1	2.2
		定期便計	107,285	45,210	137.3	76.9	63.1
TOK	新潟	5,422	0	-	63.8	-	-
		定期便計	5,422	0	-	63.8	-
	定期便計	438,756	319,419	37.4	71.1	66.9	4.2
HAC	チャーター便	162	42	285.7	67.5	87.5	-20.0
FDA	チャーター便	209	1,260	-83.4	62.2	57.7	4.5
TOK	チャーター便	0	0	-	-	-	-
	チャーター便計	371	1,302	-71.5	64.4	58.3	6.1
	合計	439,127	320,721	36.9	71.1	66.8	4.3

## 2 経営状況

営業収益については、乗降客数の増加に伴う直営売店の売上増に加え、入居者の家賃等の見直しなどにより、売上高は対前年度比 27.9%増の 255,814 千円となり、売上原価を差し引いた売上総利益は対前年度比 10.2%増の 174,394 千円となりました。

営業費用は、可能な限り経費節減に努めたものの、社員及び直営売店スタッフの増員による人件費の増をはじめ、売店の消耗品やキャッシュレス手数料、更には当空港ターミナルビルの現況調査などの支出増により、対前年度比 14.9%増の 164,627 千円となり、営業利益は前年度より 5,241 千円少ない、9,767 千円となりました。

これに、営業外収入として、口蹄疫まん延予防に伴う靴底消毒対応のための委託料の受入れなどにより、経常利益は 11,075 千円となり、特別損失（固定資産除却損）を差し引きした結果、税引前当期純利益は 10,325 千円、当期純利益は 6,404 千円となりました。

## 3 今後対処すべき課題

当空港においては、新規就航した(株)北海道エアシステム（HAC）の根室中標津線及び秋田線、(株)フジドリームエアラインズ（FDA）の名古屋小牧線及びトキエア(株)（TOK）の新潟線の認知度をなお一層図るため、第 35 期（令和 6 年度）につきましては、航空会社等と連携して路線 PR を行い、更なる利用促進を図っていくほか、丘珠空港の将来像実現に向けて、国や道、札幌市、空港関係者と協議しながら、ターミナルビル施設の必要な機能や規模などを定める基本計画を策定して参ります。

また、空港利用者の安全・安心を最優先にした空港ビル運営を行いつつ、可能な限りの支出の抑制に努めるとともに、飛行機利用者以外の一般利用者の増による直営売店の売上アップを図るなど、着実に安定的な経営を行って参りたいと考えております。

## 4 設備投資の状況及び資金調達の状況

今期は、増便を見据えた搭乗待合室の拡張工事を始め、ロビーチェアの増設、電源コーナーの増設、トキエア(株)の入居に伴う諸室の改修工事などを行った結果、設備投資の総額は 41,678 千円となり、この資金は、自己資金をもって充当いたしました。

## 5 入居者（令和6年3月31日現在）

### ① 航空会社

株式会社北海道エアシステム（HAC）  
株式会社フジドリームエアラインズ（FDA）  
トキエア株式会社（TOK）

### ② 飲食店

丘珠キッチン（株式会社スコット）

### ③ 売店

スカイショップおかだま（当社直営店）

### ④ レンタカー

株式会社トヨタレンタリース札幌  
株式会社日産カーレントラルソリューション  
オリックス自動車株式会社  
株式会社トヨタレンタリース新札幌  
有限会社真嶋内装  
（株）ガレージライン

### ⑤ その他

札幌市  
北海道札幌方面東警察署丘珠空港警備派出所  
日本航空株式会社  
株式会社エスエーエス  
株式会社K A F C O  
株式会社ジーエム北都  
共立航空撮影株式会社  
タイムズ24株式会社

## 6 業績の推移

単位 千円

回次	第 31 期	第 32 期	第 33 期	第 34 期 (当期)
決算年月	令和3年3月	令和4年3月	令和5年3月	令和6年3月
売上高	149,987	165,810	200,068	255,814
営業利益金額	-5,639	-2,974	15,008	9,767
経常利益金額	-3,987	2,619	17,141	11,075
当期純利益金額	-6,262	1,471	11,176	6,404
一株当たり 当期純利益金額	-629 <sup>円</sup>	148 <sup>円</sup>	1,122 <sup>円</sup>	643 <sup>円</sup>
総資産	804,052	817,089	812,017	830,175
純資産	727,234	728,705	739,881	746,285

記載金額は、千円未満を端数処理しております。

## II 会社概要 (令和6年3月31日現在)

### 1 主要な事業内容

貸室並びに空港利用施設の賃貸業、航空事業者及び航空旅客に対する役務の提供等

### 2 株式の状況

- (1) 会社が発行する株式の総数 34,320 株  
 (2) 発行済株式の総数 9,960 株  
 (3) 当期末株主数 10 名

### 3 株主の状況

株主名	株数(株)	持株比率(%)	株主に対する出資
札幌市	2,600	26.11	0
ANAホールディングス(株)	2,500	25.10	0
北海道	1,300	13.05	0
(株)日本政策投資銀行	1,300	13.05	0
札幌商工会議所	862	8.66	0
(株)北洋銀行	498	5.00	0
(株)北海道銀行	450	4.52	0
北海道電力(株)	200	2.01	0
(株)フジドリームエアラインズ	150	1.50	0
北海道瓦斯(株)	100	1.00	0

#### 4 取締役及び監査役

役職名	氏名	摘要
代表取締役社長	天野 周治	札幌市副市長
専務取締役	見上 雄一	
取締役	村瀬 利英	札幌市まちづくり政策局都市計画担当局長
同	前川 晃輝	北海道総合政策部航空港湾局長
同	三浦 幹央	(株)日本政策投資銀行北海道支店次長
同	水落 隆志	札幌商工会議所常務理事
同	石田 裕一	(株)北洋銀行執行役員公務金融部長
同	会田 朋生	(株)北海道銀行常務執行役員本店法人営業部本店長
同	小林 剛史	北海道電力(株)取締役常務執行役員
同	八木 渉	北海道瓦斯(株)常務執行役員総務人事部長
監査役	高野 一夫	高野公認会計士事務所 公認会計士 税理士
同	田村 亨	室蘭工業大学 名誉教授

当期中の退任取締役

代表取締役社長	吉岡 亨	(令和5年6月13日)
取締役	清水 茂男	(令和5年6月13日)
取締役	箕輪 留以	(令和5年6月13日)
監査役	佐藤 馨一	(令和5年6月13日)

#### 5 主要な借入先・借入残額等

なし

#### 6 従業員の状況

単位 人

男・女別及び人員	
男性	2
女性	1
合計	3

(注) 上記には、嘱託社員(1人)及びパート社員(8人)は、含まれておりません。

# 貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位 円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	348,460,050	流動負債	48,608,088
現金及び預金	336,058,981	未払金	19,216,794
商品	3,749,327	未払法人税等	3,659,700
未収入金	7,849,942	前受金	12,327,982
前払金	89,000	仮受金	9,790,000
未収消費税	712,800	預り金	597,021
		賞与引当金	3,016,591
固定資産	481,715,208	固定負債	35,282,510
有形固定資産	479,182,727	預り敷金・保証金	8,676,000
建物	421,706,905	退職給付引当金	26,606,510
建物付属設備	39,188,990		
工具器具備品	8,496,832		
建設仮勘定	9,790,000		
		<b>負債合計</b>	<b>83,890,598</b>
無形固定資産	2,222,981	<b>純資産の部</b>	
電話加入権	218,400	株主資本	746,284,660
ソフトウェア	2,004,581	資本金	498,000,000
投資等	309,500	利益剰余金	248,284,660
保険積立金	8,000	利益準備金	15,000,000
保証金	301,500	その他利益剰余金	233,284,660
		別途積立金	100,000,000
		建設積立金	35,000,000
		繰越利益剰余金	98,284,660
		<b>純資産合計</b>	<b>746,284,660</b>
<b>資産合計</b>	<b>830,175,258</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>830,175,258</b>

# 損 益 計 算 書

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	金	額
売 上 高 賃 貸 収 入 附 帯 事 業 収 入 商 品 売 上	 138,739,001 10,248,136 106,827,277	255,814,414
売 上 原 価 期 首 商 品 棚 卸 高 商 品 仕 入 期 末 商 品 棚 卸 高	 3,645,928 81,523,248 3,749,327	81,419,849
売 上 総 利 益		174,394,565
営 業 費 及 び 一 般 管 理 費		164,627,314
営 業 利 益 金 額		9,767,251
営 業 外 収 益		1,331,882
営 業 外 費 用		23,749
経 常 利 益 金 額		11,075,384
特 別 損 失 固 定 資 産 除 却 損	 750,517	750,517
税 引 前 当 期 純 利 益 金 額		10,324,867
法 人 税 ・ 住 民 税 及 び 事 業 税		3,921,360
当 期 純 利 益 金 額		6,403,507



# 株主資本等変動計算書

自 令和 5年4月 1日

至 令和 6年3月31日

(単位 千円)

項 目	株 主 資 本							純 資 産 計 合 計
	資 本 金	利 益 剰 余 金					株 主 資 本 計 合 計	
		利 準 備 金	そ の 他 利 益 剰 余 金			利 剰 余 金 計		
			別 積 立 金	途 建 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金			
前期末残高	498,000	15,000	100,000	35,000	91,881	241,881	739,881	739,881
当期変動額								
剰余金から 準備金へ振替								
剰余金の内訳 科目間の振替								
当期純利益金額					6,404	6,404	6,404	6,404
当期変動額合計					6,404	6,404	6,404	6,404
当期末残高	498,000	15,000	100,000	35,000	98,285	248,285	746,285	746,285

# 個 別 注 記 表

## 1 重要な会計方針に係る事項

### (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品 最終仕入原価法による原価法によっております。

### (2) 固定資産の減価償却方法

① 有形固定資産 定額法によっております。

② 無形固定資産 定額法によっております。

### (3) 重要な引当金の計算基準

① 退職給付引当金 従業員の退職金支給に備えるため、退職金支給規則に基づき、当期末における退職金要支給額の当期分を計上しております。

② 賞与引当金 従業員に対する賞与支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期の負担額を計上しております。

(4) 消費税の会計処理 税抜き方式によっております。

(5) リース取引の処理方法 ファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

## 2 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 会社が発行する株式の総数 34,320 株

(2) 発行済株式の総数 9,960 株

## 3 その他の注記

有形固定資産の減価償却累計額 1,028,584 千円